

第1回 飛島村総合計画審議会 議事録

開催日	令和3年10月18日(月)
開催場所	飛島村役場2階第3会議室
開 会	午後2時00分
閉 会	午後3時05分
委員数	22名
出席委員	19名
出席者	会 長 三浦 哲司(名古屋市立大学 人文社会学部 准教授)
	副 会 長 村上 利伸(区長会 会長)
	委 員 平野 和実(農業委員会 会長)
	委 員 伊藤 秀樹(商工会 会長)
	委 員 神山 茂代(商工会 女性部 部長)
	委 員 村上 雅之(土地改良区 理事長)
	委 員 多田 裕美(教育委員 代表)
	委 員 久野 時男(老人クラブ 会長)
	委 員 早川 盛行(民生委員・児童委員協議会 会長)
	委 員 渡辺 良和(社会福祉協議会 会長)
	委 員 佐藤 克行(海部南部消防組合 総務課長)
	委 員 梶田 祐亮(飛島学園PTA 会長)
	委 員 石神 なつき(代理)(飛島保育園 父母の会 会長)
	委 員 門野 堯子(ボランティア団体 代表)
	委 員 伊藤 善啓(あいち海部農業協同組合 飛島支店長)
	委 員 服部 伸一(名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会 会長)
	委 員 桑山 幹根(名古屋港管理組合 企画調整室 担当課長)
	委 員 伊勢村 優樹(中日新聞 蟹江通信部 記者)
	委 員 佐野 徹(副村長)
	幹 事 田宮 知行(教育長)
	幹 事 中野 晃(会計管理者)
	幹 事 加藤 義彦(総務部長)
	幹 事 福谷 晶(開発部長)
	幹 事 中島 利文(民生部長)
	幹 事 奥村 義明(教育部長)
	事 務 局 早川 宗徳(企画課長)
	事 務 局 成田 和実(企画課課長補佐)
	事 務 局 岩田 有加(企画課主任)
	コンサル 内田 真
	コンサル 本間 裕之

欠席者 委員 立松 佳憲（商工会 青年部 部長）
委員 中島 崇（消防団 団長）
委員 佐藤 磨実（第一保育所 親の会 会長）

※敬称略

議 事 （１）第５次飛島村総合計画策定方針（含：策定スケジュール）について
て
（２）アンケート調査の実施について
（３）その他

資 料 第５次飛島村総合計画の策定方針
飛島村第５次総合計画 策定計画表
①住民アンケート調査
②村内勤労者アンケート調査
③企業アンケート調査
④事業者アンケート調査
⑤飛島学園アンケート調査

【議事録】

（午後２時開始）

１．開 会

２．委嘱状交付

加藤村長より出席委員に委嘱状交付（机上配布）。

３．役員選出

会長に三浦哲司委員を、副会長に村上利伸委員を、それぞれ選出。

４．諮 問

加藤村長より三浦会長に諮問書を手渡す。

５．議 事

（１）第５次飛島村総合計画策定方針（含：策定スケジュール）について

事務局より「第５次飛島村総合計画策定方針（案）」及び「第５次飛島村総合計画 策定計画表」に基づいて説明。

【質疑応答】

- ・伊藤（秀）委員：計画における実際の中身は、どのように検討していくのか。
⇒事務局：スケジュールにて示した内容で進めていくものである。
- ・村上（雅）委員：計画をつくるにあたって重要なことは庁内のプロジェクトチームだと思う。これは志願職員か村長の特命なのか。また、そのうえで素案をつくって意見を反映し、これを揉んでいくような話かと思う。委員の選出は重要である。研修についてもそうだが、どのように研修を受けていくのか。既成概念を超えた考えができるようになるのは研修の役目かと思う。

⇒事務局：おっしゃるように、プロジェクトチームが中核を担うものである。これは各部の係長級、10年後の飛島村を担う職員であり、過去の経歴を勘案して選出・構成されている。これは作業部会で12名、結果的に有志に手上げ式で発足して進めているものである。研修は、庁内だけの考えに収まらないよう、先進団体として多治見市の事例など、視察とともに研修を進めている。研修講師による、業務に本質的に関わってくる研修も併せて進めているものである。

(2) アンケート調査の実施について

- ①住民アンケート調査
- ②村内勤労者アンケート調査
- ③企業アンケート調査
- ④事業者アンケート調査
- ⑤飛島学園アンケート調査

事務局より、それぞれの資料に基づいて説明。

【質疑応答】

- ・門野委員：性別について「回答しない」という項目があるが、我々が実施した調査ではこういった項目がない。かつて当団体で実施したアンケートでは、良くないという指摘があり、どう対処しようかという話を団体内で話していたところである。これはどこから考えられたか。

⇒事務局：性別が男性・女性に限った話でないのというのは、現代の問題である。「回答したくない」という項目もあったが、庁内の検討の結果としてこうなったものである。

- ・村上（利）委員：アンケートの結果報告は、いつされるのか。

⇒事務局：次回の審議会で提出させていただく。

- ・服部委員：企業向けアンケートの間6であるが、治安に関する項目も入れていただければと思う。

⇒事務局：対応させていただく。

(3) その他

【委員からの意見】

- ・伊勢村委員：アンケートでも今後のワークショップ、パブリックコメントでもそうだが、村内では外国人の方も増えており、そういう方々の意見を聞く場があればよいかと思う。また、東京など村外に出た学生に対する支援をされている中、加えてコロナ禍にある中、そういう出ていった方に対して意見をいただくような機会、例えば戻ってきた

くなるような村にするには、といったような意見をいただく機会があっても良いのかと思う。

⇒事務局：現時点では外国人向けアンケートの予定はないが、研修生が増えているので、その点の重要性は認識している。策定プロセスの中で意見収集ボードを設置する予定なので、そこで外国語表記によって意見を募るなどの対応をしたいと思う。

2点目のご意見については、社会人や大学生に対する意見把握かと思う。アンケートで捉えるのは難しいにせよ、パブリックコメントや意見収集ボードを広く周知する中で拾っていく方向が考えられるかと思う。ただしそのご家族は残っておられるので、そういうところへのアプローチを検討できればと思う。

6. 閉 会

(午後3時5分閉会)

以上